

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 436

2025年4月15日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

「みやぎ憲法九条の会呼びかけ人総会」のお知らせ

日時：4月26日（土）13：30～16：00

総会：13：30～14：30 特別講話：14：45～16：00

会場：フォレスト仙台5F 501会議室

* 総会終了後「特別講話があります」どなたでも参加できます。

特別講話演題：「オスロから核兵器も戦争もない世界を望む」

開演時間：14：45～16：00

講師：小林立雄さん（宮城県アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会事務局長）

とどまる所を知らないガザやウクライナでの破壊と殺りく。トランプ大統領の再選で国際社会が大きく揺らぐ中、日本の立ち位置が問われています。総会のあと、小林さんは、被爆二世としてノーベル平和賞授賞オスロ訪問団に参加した報告を中心に、原水爆禁止世界大会の国際会議に毎年参加され、国連総会の傍聴や各国国連大使との対話などの経験を通して平和の仕組みづくりについて訴えます。

主催：みやぎ憲法九条の会 Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

「大軍拡反対請願全国署名(4/13 現在)

宮城県内9条の会連絡会：69筆 他団体：0筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約：69筆

* 全国市民アクションの署名用紙が「税金はくらしの充実に 戦争準備の大軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、くらしを守る政治への転換を求める請願署名(略称大軍拡反対請願署名)」新しくなりましたので、4月1日よりカウントが新しくなりました。

* 署名欄付きハガキの増刷が出来上がりました。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数をお送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「〇〇市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時チェックするために大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。



宮城県内九条の会連絡会の火曜日街頭宣伝

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。 時間：12時から13時まで。 実施日：4月22日、5月は13日、27日。

4月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制を強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

●仙台市：4月18日(金) 12:00~13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前

- 石巻市：4月19日（土） 15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：4月19日（土） 13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：4月19日（土） 13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：4月19日（土） 11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：4月19日（土） 13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：4月19日（土） 15:30～ 場所：二木の松交差点
- 仙南九条の会：4月19日（土） 11:00～11:30 場所：丸森町スーパーフレスコ前

5月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・ 宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会 23日行動：4月23日(水) 13:00～13:30 坂下交差点
- ・ 鶴ヶ谷地域九条の会：4月16日(水) 11:00～12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前
- ・ 加茂九条の会：場所は泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランド仙台」前、のぼり旗が目印。

毎週月・水・金曜日の7:30～8:15、水曜日14:00～14:30の週4回“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング 水曜日:13:30～14:00 ガザへのイスラエル侵攻反対でスタンディング

毎週木曜日 13:30～14:00「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

戦争を語り継ぐ上映会（4月）

「記憶の澱」

～忘れたくない“性暴力・捕虜の殺害・民間人の殺害・性の接待”の記憶～

先の大戦の記憶を、今だからこそ「語り、残したい」という人々がいます。性暴力、捕虜の殺害、民間人の殺害、性の接待―。心の奥底にまるで「澱」のようにこびりついた記憶には「被害」と「加害」その両方が存在しました。日本人女性が性暴力を受ける現場を目の当たりにした人にも、大陸を侵攻した元日本兵にも、性の接待をせざるを得なかった満洲開拓団の人々にも。戦争がもたらすものとは―。人々の記憶から、反戦を訴えます。
(2017年放送)

■同時上映「プーチンとゼレンスキー～ロシアとウクライナの100年」(2023年)

日時：①4月16日(水) 10:00～12:00

②4月16日(水) 13:00～15:00

会場：①泉区加茂市民センター・別棟会議室

：②国民救援会宮城県本部事務所(県労連会館3階)

主催：戦争を語り継ぐ会(連絡先：野原 090-6226-2008)

前川喜平さん講演会

「国民の暮らしと石破政権」～教育・メディア・大軍拡を中心に～

与党を過半数割れに追い込み、変化した情勢のもとで、現状を新しい政治に向けた経験を通して新たにつかみ取っていく時代を迎えました。「要求と政治をつなぐ」革新懇の役割として国民の暮らし(教育・メディア・大軍拡など)を中心にお話していただきます。

日時：4月19日(土) 14:00～

会場：多賀城市文化センター展示室

講師：前川喜平さん(元文部科学事務次官)

資料代：700円

主催：くらしと民主主義、史跡・緑を守る多賀城懇話会

連絡先：鈴木利次 090-5350-9554 Email:m56977@gmail.com

仙台合唱団

第 87 回市民歌声喫茶

一緒に楽しく歌いましょう！！

日時：4月20日（日）14:00～16:00（開場 13:30）

会場：宮城野区文化センターパトナシアター（JR 陸前原ノ町駅下車すぐ）

伴奏：南部大地さん（ピアノ）、仙台合唱団うたう会バンド

参加費：700円（飲み物は各自持参）

主催：仙台合唱団 080-1692-4112（事務局）

戦争する国にさせない！ 5. 3スタンディングアピール！

日時：5月3日（土・祝）11:00～11:45

会場：仙台駅西口ペDESTリアンデッキ

戦後80年、日本の私たちは戦争の惨禍におびえることなく過ごしてきました。戦後定められた日本国憲法が平和主義を柱とし、戦争放棄・恒久平和を掲げたからです。

自公政権は5年間で43兆円の大軍拡を進めていますが、その上2月7日、石破首相はトランプ大統領との会談で「27年度よりも後防衛力を抜本的に強化していく」と約束してきました。防衛費の急拡大の下、南西諸島から西日本にかけて敵基地攻撃に対応したミサイル部隊の配置が急速に進行しています。憲法、平和、いのちとくらしを守れの声を響かせましょう。

大勢の方に参加を呼びかけます。参加する9条の会の皆さんは各会ののぼり旗を持参しましょう！！

主催：みやぎ憲法九条の会、宮城県内九条の会連絡会

5・3 憲法を活かす宮城県民集会記念講演

「新護憲運動ノススメ」～護憲運動は反戦運動であり、人権擁護運動である

トランプ政権の再登場、抑止力神話のもとで進む対米従属と防衛費の増額、総保守化が進む日本。今こそ軍事大国から平和大国・生活大国へ押し上げていく護憲運動の展開について戦後 80 年という節目の憲法記念日に、一緒に考えてみませんか？

日時：5月3日（土・祝）13:00～（開場 12:30）

会場：アエル5階・多目的ホール

講師：瀨瀬 厚さん（山口大学名誉教授、専門は日本近現代政治軍事史・安全保障論）

入場：無料

主催：みやぎ9条懇話会（呼びかけ人会議）、宮城憲法会議、憲法を守る市民委員会、宮城県護憲平和センター

問合せ：護憲平和センター 022-222-9181 FAX：022-261-4422

* 集会後のアピール行進はありません。

吉野作造記念館憲法記念日講演会

共に生きる社会のために～最近の憲法裁判から～

日時：5月3日（土・祝）14:00～16:00

会場：吉野作造記念館

講師：尾形 健さん（学習院大学 専門職大学院法務研究家教授）

参加費：330円（常設展示の観覧も含む）

参加申込：要予約（0229-23-7100）

主催：吉野作造記念館（大崎市古川福沼 I-2-3 0229-23-7100、Fax 0229-23-4979）

2025 年国見九条の会つどい「戦後 80 年企画、戦争体験を聞く会」

敗戦の旧満州で 1 年間放浪した小学生

日本が起こしたアジア・太平洋戦争敗戦から 80 年です。戦争の残忍さ、外地から引き上げまでの過酷さを当時の方にお聞きし改めて日本国憲法 9 条の大切さを学ぶ会を開催します。日本の傀儡国家満州国、当時小学校 6 年生の少年が朝鮮国境の鴨緑江に遊びに行ったときに日本が敗戦。満州国は一夜にして崩壊、各地に暴動が発生。家族の住む新京(今の長春)まで 500 キロを一人で放浪。一年後に家族と再会。

日時：5 月 10 日（土）14:30～16:30

会場：国見コミュニティーセンターホール(青葉区国見 4-4-4 JR 仙山線東北福祉大駅より徒歩 2 分)

講演：鈴木 諄さん（92 歳、元秋田県学習協会会長、現宮城県学習協会員）

参加費：500 円(学生無料)

共催：国見区域の会九条の会、宮城県学習協

連絡先：022-275-7493

2025 年度前期基礎講座「吉野作造の文章を読んでみよう」全 5 回

「吉野作造の東アジアをみる眼」

～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか～

政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を伝えようとしたかを「現代」から見つめたり、普段着の作造の姿をみてみましょう。中国論として「支那革命小史」(1917 年 8 月)、朝鮮論として「朝鮮統治策」(1918 年 10 月)、「第三革命後の支那」(1921 年 2 月)を読み進めていきます。

開催日：第 1 回 4/12（土）、第 2 回 5/10（土）、第 3 回 6/14（土）、第 4 回 7/12（土）、
第 5 回 9/13（土）

開催時間：14:00～16:00

会場：吉野作造記念館

講師：氏家 仁さん（吉野作造記念館館長）

参加費：無料（常設展、企画展別途有料）

入館料：一般 500 円 高校生 300 円 小・中学生 200 円

主催：吉野作造記念館

宮城県大崎市古川副沼一丁目 2 番 3 号 電話 0229-23-7100 Fax0229-23-4979

申込：事前申込が必要です。「氏名、住所、電話番号、参加希望日」を明示の上、電話または吉野作造記念館ホームページからお申込みください。E-mail

yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp

戦争を語り継ぐ上映会（5月）

「私たちの太平洋戦争」～従軍看護婦激戦地の記録～

戦時中、アジア・太平洋の戦場に派遣された日本赤十字社の「従軍看護婦」。終戦までに召集された看護婦はおよそ3万人。その多くが国のためになりたいと自ら望んで従軍看護婦となった。幼い子どもを残して戦地に向かった女性も少なくない。しかし派遣先では、急速に悪化する戦況の中、傷病兵に十分な治療をすることは困難だった。もともと日本軍の補給体制に不備があった上に輸送路を遮断され、医薬品が欠乏。伝染病患者も負傷者も、ただ励まし見守ることしか出来ない日々が続いた。日本軍の劣勢がさらに深刻になると、完治していない者まで前線に戻され、動けない患者は置き去りにすることが命じられるようになる。そして終戦間際、連合軍に追いつめられる中で、看護婦たちを次々に惨劇が襲う。ゲリラの襲撃、飢えや病で次々と倒れる仲間たち。戦場でおびただしい死に向き合い続けた女性たち。彼女たちの目を通した太平洋戦争の実像を描く。（2015年）

■同時上映「戦争のトラウマ～兵士たちの消えない悪夢～」（2025年放送）

日時：5月14日（水）10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 022-378-0872）

いのち・愛・平和 うたい続けて28年

仙台合唱団第14回演奏会

日時：5月18日（土）13:30～（13:00開場）

会場：日立システムズホール仙台 コンサートホール

第一部 「星よおまえは」「地球星歌」「死んだ男の残したものは」「その手の中に」「仙台合唱団と共に歌う合唱団」「美らうた」「地球のうた」

第二部 「若星Z☆のステージ」「Take Me Home Country Load」ほか

第三部 「風の伝言」「道化師のソネット」「川の流れるように」「ヨイトマケの唄」「今日の続きが未来になる」

ピアノ：金子まき、南部大地

ゲスト：キャンデイオーケストラ

チケット代：一般1000円、障がい者・介助者500円、中学生以下無料

当日券は満席に寄り無い場合があります。前売り券、取り置きはメールにて承ります。HP：<https://sendaigassyou.jindofree.com>

後援：（公財）宮城県文化振興財団 （公財）仙台市市民文化事業団

問合せ先：080-1692-4112（事務局）

戦争を語り継ぐ会

「ドキュメンタリー沖縄戦」上映会～知られざる悲しみの記憶～

日本で唯一の地上戦が行われた沖縄。その凄惨な戦闘をほとんどの日本人が知ることなく、80年の年月が経とうとしている。本土への疎開のために多くの子どもたちが乗った対馬丸がアメリカの潜水艦によって撃沈され1482人が死亡。嘉数高地の戦いでは多くの日本兵、そしてアメリカ兵が戦死。陸軍司令部のあった首里城の攻防。さらには渡嘉敷島で起こった集団強制死。そして摩文仁の丘での牛島司令官の自決。だが、戦闘はそこで終わっていない…。沖縄県民の戦没者は122,282人。県民の4人に1人が死亡。そんな戦闘はどのようにして始まったのか？ 住民が見つめたものとは何だったのか？ その歴史の記憶を克明に描く。（2020年公開）

監督：太田隆文、ナレーション：宝田明、斉藤とも子。上映協力：浄土真宗本願寺派仙台別院。

同時開催：「知る沖縄戦」パネル展 ～写真・絵・証言から学ぶ沖縄戦～

展示協力：沖縄平和祈念資料館、沖縄県公文書館、沖縄市、ひめゆり平和祈念資料館、戦場体験放映保存の会（戦場体験史料館）、琉球新報、沖縄タイムス、朝日新聞ほか。

日時：5月17日土～18日（日） 入場無料、5回上映、定員各80人。

上映時間：17日10：00～、12：30～、15：00～、18日10：00～、12：30～

会場：日立システムズホール3階、エッグホール&ギャラリー

主催：泉区良い映画を見る会、婦人民主クラブ宮城県支部協議会、新日本婦人の会泉支部、泉病院友の会

連絡先：野原 090-6226-2008 nohara@kind.ocn.ne.jp

9条の会東北交流会記念講演

外交で平和を作るとはなにか～一人ひとりができること～

トランプ米大統領になった今、私たちは世界をどのようにとらえたらいいのでしょうか！
平和が大好き、人権、くらしが大切！

日時：5月24日（土）13:00～16:00

会場：プラザおでって3階ホール（盛岡市中ノ橋通1-1-10）

サテライト会場：フォレスト仙台5階501号室。こちらにも参加できます。

第一部 記念講演（13:00～14:50）

講演：猿田佐世さん（新外交イニシアチブ代表、弁護士〔日本、ニューヨーク州登録〕、立教大学講師他）

第二部 9条の会東北交流会

東北各県から、平和を守るための草の根行動やユニークで真似したくなる9条の会の取り組みを紹介しあいます。

入場無料、どなたでも参加できます。

参加申込：お名前、組織・団体名（またはご住所）、電話番号を事務局まで電話、FAX、メールなどでお知らせください。

主催：9条の会東北交流会実行委員会

講演の様子は、YouTube でライブ配信いたします。

<https://www.youtube.com/live/kWzid231xqE>

問合せ先：みやぎ憲法九条の会 022-728-8812 FAX：022-276-5160